

2025.8

猪名川町HP 8月

「歯を失ったら・・・」

歯を失う原因には、むし歯（う蝕）、歯周病、歯の破折（歯の表面や根元が欠けたり折れたりすること）、歯ぎしりや強い衝撃、悪い歯並びなど、さまざまな理由があります。

歯を失ったまま放置したり、入れ歯を作ったものの、合わずに使っていませんでしたりしていませんか？

歯が1本抜けると、かみ合わせが乱れることがあります。そのままにするとスペースがなくなり、新しい歯を入れることが難しくなることもあります。抜けた部分を補う方法には、ブリッジや入れ歯、インプラントがありますが、どの方法も適切なケアが必要です。

「8020運動」では、80歳で20本以上の歯があれば、食生活に不自由しないといわれています。しかし、今後は残った歯をどのように維持するかが重要になります。将来を見据え、かかりつけ歯科医に定期的に診てもらいながら、口の健康を守っていきましょう。

毎日の入れ歯の手入れも大事です。毎日、入れ歯専用ブラシを使い、丁寧に磨きましょう。洗浄剤には、液につけるタイプと泡スプレータイプがあります。保管する際は、熱湯や乾燥は入れ歯を傷めるため、必ず水に浸した状態を保ちましょう。

一社）川西市歯科医師会